



2019・4・1 第334号
101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303
TEL 03-3221-5075
FAX 03-3221-5076

「戦争する国」めざす安倍政権に地方選で痛撃を

九条の会「違法」呼ばわりの真意

日本維新の会の足立康史議員は、NHKの予算について審議した3月19日の衆院総務委員会で、東京法律事務所の九条の会がNHK職員を講師に講演会を開いたことをとりあげ、九条の会を「違法」よばわりする質問を展開しました。質問そのものは無内容で、委員会の議長をつとめた江田委員長からも「言葉を正確に」「議題にそった質問を」等再三注意をうけたものですが、要は、九条の会は政治活動をおこなっている団体であるにもかかわらず政治資金規正法にもとづく届出をおこなっていないから「違法」だ、ということにつきます。九条の会についてはもちろん、政治資金規正法についてもまともな理解をしたうえでの質問とはとうてい思えません。

もちろん、国民は主権者として「集会・結社の自由」を保障されており（憲法21条）、そこで政治について語りあうことはまったく自由です。ただそれが公職の候補者の政治資金に関係する場合については、汚職などの腐敗を防ぎ政治の透明性を確保するため届出制としているのです。

九条の会は保守・革新を問わず改憲反対の一点で共同することをめざしている団体であり、特定の政治勢力との資金的関係があるわけではありません。

足立議員の質問は、九条の会の活動が国民のなかに浸透し草の根の力を発揮していることになんとかクサビをうちこもうとするあせりによるものというほかありません。

自衛官募集事務への協力やめよ

【川崎市／安倍改憲NO！オール川崎】

安倍改憲NO！オール川崎は22日、同市の福田紀彦市長に対し、自衛隊への名簿提供を即刻中止することなどを求めて申入れをおこない、市内で会見しました。

自衛官の募集については神奈川新聞が13日付で、県内33市町村が協力しており、川崎市は2017年度から該当者を抽出した名簿の閲覧を認めていると報じました。

申入れ書は、市の対応は、住民基本台帳法の規定や個人情報保護条例に反していると指摘。「憲法の平和主義、基本的人権の尊重、地方自治の趣旨に反する」として、名簿提供を中止し、提出した名簿の内容や費用などについて明らかにするよう求めて

います。また、回答提出時には質疑にも応じるよう要請しています。

川口洋一代表は、自衛隊員が不足する事態になっているのは、安倍政権が安保法制によって、自衛隊を戦争ができる組織に作り変えたからだを指摘。「姑息な手段としか思えない」と批判しました。

三嶋健弁護士は、自衛隊が憲法で明文化されたら名簿提出は義務的になり、実質的な徴兵制になりうると指摘。今後個別訪問などの方法も考えられると述べ「戦場が市民社会の隣にやってきたと感じる」と語りました。

お互いに学びあいつつ前進

【富山県／富山県「9条の会」連絡会】富山県「9条の会」連絡会は2月16日午後、富山市で第12回の活動交流会を開きました。15団体から21人が参加し、活発に交流を行い、3000万人署名運動をさらに進め、9条改憲を阻止しようとの決意を固めました。

はじめに長谷川良一さん（9条ファンクラブ事務局長）が情勢報告を行い、次いで、活動交流に入りました。参加団体のほとんどから発言がありました。特徴的なことは、ニュースを定期的に発行している会が増えている、署名行動を始める前に予告のビラを入れる、署名用紙に分かりやすい解説を添える、9条署名と合わせて消費税反対署名や核兵器廃絶署名を行う、対話の中で地域の要望が語られる、超党派で取り組んでいる、などです。

＜朝日＞2、3日前に署名用紙を届けて置く。用紙はA3の大判を使い、左面に「会」独自の訴え、裏面には新聞の記事などのわ

かりやすい解説を印刷している。第3土曜が定例の行動日。午前、署名行動、午後はスタンディング。コーヒーやバレンタインのチョコもある情報交換の場を設けている。

＜入善＞これまで759枚のビラ配布、282戸訪問。朝日の協力でやっている。インターホンで断られるケースが多い。高校生、若い女性には憲法を知らない人がいる。大事なのは話し合いをすること。ラーメン祭りに自衛隊はふさわしくないとの申し入れを行い、町のビラに自衛隊を書かせない成果があった。

＜水橋＞2月24日、水橋9条の会結成12周年の集会を開く。文科省が『放射能読本』を兵庫県下の小中高で配っている。原発を肯定する内容のものだ。富山ではどうか。警戒を要する。

＜高岡＞7団体が共同。1昨年暮れから月2回、2人1組約1時間の署名行動。98人分が最多。お互いに話し合うことが大切。その中でエアコンなどの要求も出された。消費税反対の署名も。スタンディングは、週2回で72回になる。

＜小矢部＞目標7,500人に対し、現在3,368人の署名(49%)。憲法会議発行のパンフ「戦争する自衛隊にしていいのか」(100円)を700冊普及。核兵器廃絶国際署名も合わせて行う。相手の意見を尊重し平和を守るという共通点に立つ。そういう中で、はじめはNOの人も署名をするようになる。

（「憲法9条ファンクラブニューズレター」第178号）

県内の運動交流のフォーラム

【青森県／県九条の会、市町村長九条の会等】 「3000万人署名を成功させ、改憲発議を許さない！ 青森憲法フォーラム」が17日、青森市で開かれ、県内各地の運動を交流しました。主催は、県九条の会、市町村長九条の会など11団体。

県九条の会の金澤茂共同代表が情勢報告し、改憲に向けた自民党の動きを示して、3000万人署名を地域に入ってさらに広げること、統一地方選挙の重要性を訴えました。

各地域の9条の会からの報告では「宗教者九条の会発足記念の企画や学習会・集会を継続。署名目標5万人に対して6割突破（津軽地域）をはじめ、文書報告も含めて6地域から宣伝・署名統一行動などの報告がありました。

宮城や岩手の「署名はがき作戦」の経験も学び合い、「3000万人署名をなんとかしても成功させよう」と決意しあいました。

政党から共産党の畑中孝之県委員長、社民党の笹田隆志県連幹事長代行が発言し、安倍改憲ノー、市民と野党の共闘発展への決意を表明しました。

安保法制に抗議、各地で19日行動

【山形県／やまがた県民の会】 安保法制が成立した2015年9月19日を記憶にとどめようと、毎月19日に「安倍9条改憲〇！」の宣伝・署名をよびかけている安倍9条改憲NO！やまがた県民の会は19日、山形市内で「改憲断念の大運動を」とよびかけた3000万人署名行動を繰り広げました。

山形県平和センターの高橋朗事務局長は「安倍政権が戦争する国づくりをめざす中

で、子どもたちの将来のために憲法9条を守りましょう」と署名を訴えました。

山形市の石垣信夫さん（78）は「子どものころに、酒田空襲で防空壕に入りました。怖い思いをしたことをはっきり覚えていません。どんなことがあっても戦争をしてはいけません」と語り、署名しました。

地方選での統一候補は「希望の星」

【岩手県／市民アクション岩手の会】

安倍9条改憲NO！全国市民アクション岩手の会は19日昼、盛岡市で9条改憲を阻止し、安倍政権の早期退陣を求める定例のデモ行進に取り組みました。100人が参加し「野党は共闘、市民も協力」とコールしました。

出発前に憲法改悪反対共同センターの金野耕治事務局長らがあいさつしました。

金野氏は、共産党、社民党、自由党が参院岩手選挙区の野党統一候補として横沢高德氏を擁立する確認書に調印し横沢氏と10項目の「共通政策書」にも調印したと紹介。「野党統一候補は安倍暴走政治を打ち破る『希望の星』だ。みんなで応援しよう」とよびかけました。

参加者らは「辺野古の埋め立てを許さない」「軍事費削って福祉にまわせ」「ウソつき、改ざん、隠ぺいやめて」などと声を響かせ、繁華街を行進しました。

ウソとごまかしの安倍政権は退陣を

【石川県／安倍改憲NO！市民アクション・いしかわ】 石川県の34の市民団体でつくる「安倍改憲NO！市民アクション・いしかわ」は19日、金沢市のいしかわ四高記念口で集会を開き、150人が繁華街をデモ行

進しました。

呼びかけ人の神戸大学名誉教授の五十嵐正博さんがあいさつ。辺野古の埋め立てを許さない沖縄のたたかいに学び、「9条改憲、消費税増税も中止に追い込もう」と訴えました。平和運動センター、9条の会から連帯のあいさつがありました。

デモは「安倍改憲NO！改憲発議NO！」の横断幕を先頭に、「隠ぺい・改ざん・ねつ造の安倍内閣は退陣！」などのパネルやのぼりを掲げてアピール。「安倍9条改憲許すな」「戦争する国づくり反対」とコールしました。自転車の男子高校生3人が「デモ行進初めて見た」と「憲法改悪反対とコールをまねていました。

通行人からも共感のエール

【青森県／青森県九条の会】 青森県九条の会は19日昼、青森市の駅前公園前で、戦争法廃止、9条改憲を阻止し、安倍政権の早期退陣を求めるスタンディング行動に取り組みました。

やわらかな春の風が吹く中、参加者は「安倍政治NO」「安倍政治を許さない」などのポスターを掲げ、市民へアピールしました。参加者は「ウソとごまかしの安倍政治は1日も早く終わらせよう」「市民の声を無視し暴走を続ける安倍政治を許さない」など、それぞれが道行く人へ声をかけ、連帯を呼びかけました。

足を止めた高齢の男性は、参加者が掲げたポスターに目を通した後、にこにこ笑顔になり、「がんばりましょう」と参加者へ一礼しました。

立憲野党からも連帯のあいさつ

【高知県／高知憲法アクション】 高知憲法アクションは19日夕、高知市の中央公園北口で集会を開きました。約50人が参加して安倍内閣の早期退陣などを求めました。

呼びかけ人の山崎秀一氏は安倍政権への怒りが広がっていると指摘し、統一地方選挙と参院選で立憲野党の議席を増やし、自公の議席を減らすことを強く呼びかけました。

呼びかけ人の田口朝光氏は市民と野党の共闘を発展させ、3000万人署名で、憲法改悪を許さず地方自治を守ろうと訴えました。

共産党の米田みのる県議は「戦争勢力、改憲勢力に審判を下し、9条を守り抜こう」と力説し、県民の会の坂本茂雄県議は辺野古米軍基地建設のための埋め立て中止・普天間基地撤去を求める意見書を自公が否決したことを批判しました。

帯屋町の商店街を行進しました。

自衛隊員の生命を守るためにも

【兵庫県尼崎市／全国市民アクション立花】 「安倍9条改憲NO！全国市民アクション立花」による立花駅前回廊での定例宣伝署名が19日夕、取り組まれ、立花9条の会ほか3団体から9人が参加しました。

尼崎医療生協の尾島紘之さんは「自衛隊員の命が守られているのは憲法9条のおかげ。ベトナム戦争の時も同盟国の韓国は参加したが日本は憲法のおかげで参加しなかった。憲法に自衛隊が書きこまれたら、安保法制のもとではそうはいかない。自衛隊員の命を守るためにも憲法9条を守ろう」と訴え、子ども連れのお母さんなどから9

人分の署名が寄せられました。